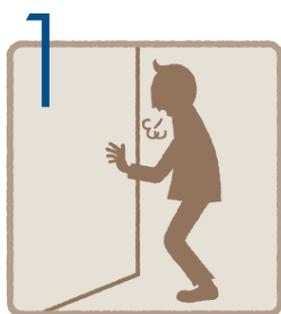


「心不全」ってなんだろう？

STEP1 こんな症状に心当たりありませんか？



1 階段の上り下りや、急いで歩いたりするだけで、息切れを感じるようになります。



2 手足がむくみます。



3 手足が冷たくなり、慢性的な疲れを感じます。



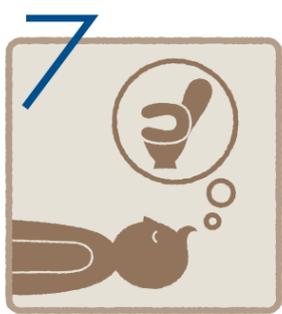
4 夜中に息苦しくて寝ていられなくなることがあります。



5 咳や泡状の痰(たん)がでます。



6 腹部がむくみ、柔らかくなります。みぞおちのあたりに不快感を感じ、食欲が低下します。



7 睡眠時の尿意や、重症になると尿量が減少します。



8 意識がもうろうとします。

→ これらは心不全の症状の可能性がります。

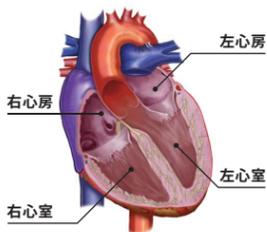
STEP2 どのような状態が心不全なのですか？

【心臓のしくみ】

心臓は規則正しい収縮と拡張を繰り返し、十分な血液を全身に送り出しています。

心臓の内部は4つの部屋に分かれ、上の2つを右心房・左心房、下の2つを右心室・左心室と呼びます。

全身を循環した後の血液は、二酸化炭素を多く含み酸素や栄養分が失われています。この血液は、まず右心房から右心室を通って肺へ送り込まれます。肺で酸素が与えられた血液は、今度は左心房を介し、左心室から勢よく全身に送りだされます。

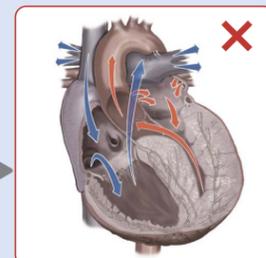


[正常な心臓と血液の流れ]

心不全とは？

- 心臓の障害により全身に血液を十分に送れなくなった状態をいいます。
- 心筋梗塞、狭心症、心筋症などによって起こります。
- 高血圧症、糖尿病などが原因で心不全を引き起こす心臓病になることがわかってきました。

心不全になると



[心不全の心臓と血液の流れ]

心不全状態の心臓

- 心臓の筋肉(心筋)の力が弱くなっています。
- 入ってくる血液をうまく押し出すことができないため、心臓内に残った血液で心臓が肥大しています。
- 脳や腎臓などの酸素を多く必要とする臓器が酸欠状態を起こします。

STEP3 心不全にはどんな治療法がありますか？

□ 一般的な治療

- 生活習慣の改善
- 休息と運動
- 薬物治療(2種類以上の薬を使用するのが一般的です)

□ その他の治療方法

- 心臓移植手術/心臓弁の修復手術や置換

● 心臓再同期療法

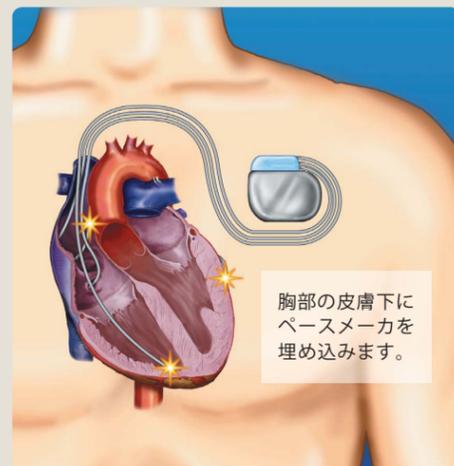
【心臓の『同期不全』と心臓再同期療法】

健康な心臓は、左右の心房と心室などが協調して順序よく動いています。これが、バラバラになってしまう状態を『同期不全』といいます。同期不全を起こした心臓は十分なポンプ機能を果たすことができなくなり、さまざまな心不全の症状を引き起こします。ペースメーカーが発する電気刺激によって、心臓の動きを補正し、収縮を正常な状態に近づける治療法を心臓再同期療法といいます。

心臓再同期療法は >>

- 心臓再同期療法は、息切れや動悸など、心不全の症状を改善します。
- からだを動かしたときのつらさが改善され、活動範囲が広がり、生活の質(クオリティー・オブ・ライフ:QOL)が向上します。

※ 心臓再同期療法は、すべての心不全患者さんに効果的な治療法ではありません。治療は、いくつかの条件を満たす患者さんに限られています。詳しくは担当医へおたずねください。



胸部の皮下にペースメーカーを埋め込みます。

心臓再同期療法はペースメーカーの電気刺激によって心室の収縮を正常な状態に近づけます。